

2019年 当院の大橋院長が行った講演&発表は以下のとおりです。

- 1月 学会名：SNOW 北海道大学（札幌）
「Comparison of the location of the corneal steep meridian decided
by Image Guided System (IGS、Verion) and manual method.」
- 2月 日本手術学会（横浜）
「手技の違いによる角膜強主径線の位置の検討」（角膜強主径線）
- 7月 東北大学（仙台）
「デジタル技術を用いた乱視マネジメント」
- 8月 Jampolsky fellow's meeting（アメリカ サンフランシスコ）
「Experimental amblyopia」
- 9月 ソルボンヌ大学（フランス パリ）
「Expérience de l'amblyopie et hypothèse du Dr. Jampolsky」
- 10月 学会名：APACRS アジア太平洋白内障屈折手術学会（京都）
＜一般講演＞
「Comparison of the location of the corneal steep meridian decided
by Image Guided System (IGS、Verion) and manual method」

＜招待講演＞ Wisdom of Samurai の一人として講演依頼を受け、講演いたしました。
「Water Under Viscoelastic Substance for adjusting toric lens」
- 10月 学会名：AAO アメリカ眼科学会
＜ポスター発表＞
「What is the difference between Image-Guided System and Manual Method
in deciding the position of steep meridian of cornea?」

2019年9月16日、ソルボンヌ大学で（パリ）にて、同大学在籍の約40名の視能訓練士にフランス語（事前に用意していた原稿読み）で80分の講演を行いました。さすがに講演の後の質疑応答は、キャメロン教授にお願い致しました。

